



学校教育目標

『け』元気な子
『や』やさしい子
『き』勤勉な子

暑さに負けない体づくりを

校長 新家子 直之

夏の花、夾竹桃（キョウチクトウ）が赤や白の花を咲かせ、学校の周りを彩っています。

本校のように、夾竹桃で囲まれた学校は市内でも他には無く、今では川越西小学校の目印にもなっています。

この夾竹桃は、大変に生命力の強い植物で、今から74年前に戦争で広島に原子爆弾が投下され、焦土と化した大地にも一番先に花を咲かせました。当時、復興のシンボルとして広島の人々を勇気づけたということです。（広島市の花になっています）



本校の子どもたちも、夾竹桃のように夏の暑さに負けない、丈夫な心と体を育んでほしいものです。

さて、丈夫な体といえば、学校では本年度から年間を通した体力向上の取組として、「けやきチャレンジマラソン」を始めています。これは昨年度までの「走ろう週間」の他にも、毎日の休み時間等に校庭を走り、カードを塗り進めていくというものです。カードは東武東上線の駅名になっていて、スタートは鶴ヶ島駅から上りで池袋まで行き、そこからまた戻ってきます。カードが1枚走破できた児童には、私から完走賞を渡すことにしています。

ご家庭でも毎日「音体カード」に取り組んでいただいていると思いますが、毎日少しずつでも体力アップが図れるように、ご協力お願いいたします。

ところで、体力は運動と同時に体そのものの管理をしていかなければ向上はしていきません。先月で各種健康診断が終了しましたが、治療が必要なご家庭は、すぐに医療機関での受診をお願いします。通院が早ければ症状も軽く、処置も早く済みます。少し時間がかかりそうなものについては長い夏休みを上手く活用し完治させていただきたいと思います。

特に、虫歯については本校児童の治療率は低く、70%を昨年やっとならぶという現状にあります。虫歯を放置しておくと、乳歯の場合は次に生えてくる永久歯に悪影響があることも分かっていますし、歯周病だけでなく、歯性感染症という顔の機能障害を起こす疾病や糖尿病や心筋梗塞などにも関係してくることも医科学的に証明されているようです。

また、体が健康でないと心も優れず、勉強や自分が好きなことにも集中できず、よいことはありません。健全な心と体づくりに向けてこれからも、学校と家庭とで連携を図っていきましょう。（本年度の新体力テストの結果につきましては、また改めてお知らせします。）

今、体育科の学習では全学年が水遊び・水泳を行っています。晴れた日にはプールから子どもたちのはしゃぐ声が響いてきます。これから毎日暑さが増していきますが、体力をつけて、この夏も元気に楽しく過ごしてほしいと願っています。

